




論文審査結果の要旨

論文提出者	(氏名) 川 越 慈
論文審査委員	主 査 川 野 庸 一 
	副 査 岡 部 幸 司 
	副 査 山 崎 純 
論 文 題 目	Matrix metalloproteinase-2 degrades Fibrillin-1 and Fibrillin-2 of oxytalan fibers in the human eye and periodontal ligaments in vitro

(論文審査結果の要旨)

オキシタラン線維は歯根膜に見られる他、眼球の毛様体小帯を構成することが知られている。毛様体小帯のオキシタラン線維は上皮細胞（無色素毛様体上皮細胞）によって形成され、歯根膜のオキシタラン線維は線維芽細胞によって形成されるという違いがあるが、その形成、分解機構は明らかでは無い。本研究は、*in vitro* の実験系を用いて、①ヒト無色素性毛様体上皮細胞および歯根膜線維芽細胞によって形成されるオキシタラン線維の構成成分である fibrillin-1 と fibrillin-2 の分解が MMP-2 の活性化によって担われていること、②毛様体上皮細胞においては fibrillin-2 がより早期に分解され、歯根膜線維芽細胞においては fibrillin-1 がより早期に分解されること、を明らかにした。これらの結果は特にヒト毛様小体の形成や維持機構を考える上で有用な知見と考えられた。公開予備審査とその後の追加審査において、研究の意義、方法、結果、考察について十分な説明と質問に対する適切な回答がなされ、本論文に関する知識と実験手技は十分に取得されており、研究成果への貢献を有すると判断された。以上より、本論文は学位論文として価値あるものと評価した。